

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホームひだまり

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）

日時：2024年5月31日（金）14時～15時

会場：特別養護老人ホームひまわり園

出席者
（人数）

利用者代表	0人	有識者	0人
利用者家族	2人	高齢者あんしん支援 センター職員	0人
地域住民の代表	1人	出雲市職員	1人
その他			3人

（議題）

1. ひだまり入居者状況について（5月30日現在）

- ・入居者数～17名
男性3名・女性14名
※入居：1名（5/7、要介護3、95歳、女性）
※退去：2名（4/22、要介護3、91歳、女性、療養型病床転院）
（5/17、要介護3、87歳、女性、介護医療院ひまわり入所）
※入院：4名（うっ血性心不全 3/18～4/22、県立中央病院、要介護3、91歳、女性）
（大腿骨転子部骨折、4/22～5/30、市民病院、要介護2、82歳、女性）
（高血糖症・高度脱水、5/2～5/23、県立中央病院、要介護3、90歳、女性）
（大腸癌、5/23～、市民病院、要介護3、89歳、女性）
※入居予定：1名（6/9、要介護3、94歳、男性）
- ・平均介護度～2.71
要介護1（3名）要介護2（3名）要介護3（8名）要介護4（2名）要介護5（1名）
- ・平均年齢～87.04歳（男性86.97歳、女性87.06歳）
- ・移動手段について
歩行（杖歩行含む）8名
シルバーカー・歩行器4名
車椅子5名（うち介助5名）
※歩行されている方の中1名、現在体調を崩されており、車いす使用。
※右大腿骨骨折で入院しておられた方、歩行器使用に変更。見守りが必要。
※新入居の方、シルバーカー使用。
- ・食事の摂取状況
自立12名・要介助5名
※要介助は3名が全介助、2名が一部介助。
※1名の方、退院後、全介助に変更。
- ・自分の部屋の理解
自力移動可能な12名対象
わかる11名・たまに忘れる0名・わからない1名
※新入居の方、すぐに理解された。

2. 活動報告（4月～5月）（スライドを使用して活動の様子を紹介）

- お花見（4月2日・5日）長浜神社、真幸ヶ丘公園、湖陵運動公園
- お好みメニュー（4月10日・5月8日）お好み焼き、ラーメン
- ひだまりカフェ（5月17日）どら焼き
- 総合防災訓練【医療院】（5月20日）応援者として参加

3. 2023 年度実績・総括について （スライドを使用し報告）

稼働目標：98%

稼働率：95.37%

空床日数：305 日（入院 148 日、退去 157 日）

※長期利用の方が退去になることが多く、大きな居室修繕が必要であり、時間を要した。

※コロナ感染症のクラスターがあり、入居案内が思うようにできなかった。

※ホームページの更新やひだまり通信の発行を定期的に行うことで、家族さんから、ひだまりでの様子が分かって安心するといった意見をいただいている。

※職員不足により、延長勤務等負担になっている。そんな中でも、入居者さんのためにいろいろな企画を立て、楽しんでいただけるよう努力している。

4. ひだまりの日常の様子 （スライドを使用して報告）

●家事（掃除、洗濯物たたみ、調理）

●身体の運動

●頭の体操（パズル、塗り絵、漢字）

●面会

●入居者同士の関わり

●誕生会

【意見交換より】

（市役所）

避難訓練は何を想定され行なわれましたか。

（ひだまり）

夜間想定です。少ない人数での対応、各事業所からの応援の確認を目的とした訓練を行いました。

（地域住民代表）

以前は地域住民も参加していたのですが、今回は参加しなくても良かったですか。

（ひだまり）

コロナ禍以降、参加はお願いしていません。医療院の初めての訓練ということもあり、手順確認の意味合いが大きかったので、今回もお願いしていませんが、今後は参加いただくことになると思いますので、協力をお願いします。

（ひまわり園副園長）

たくさんの事業所が同じ敷地内にあるというのは強みです。夜間も 10 名程度の職員がいます。

火災の時は 5 分程度で消防が来るので、その間の避難を行えばいいのですが、その他の災害の時はすぐには来ないので、今後そういった訓練も考えていかなければなりません。

（入居者家族）

大腿骨骨折で入院とありますが、原因は何ですか。

（ひだまり）

脱衣場で転倒されました。しっかりと手すりを掴んでおられ、近くには職員もいて片腕を支えていたのですが、滑ってしまわれ、ひねるような感じでゆっくり転倒されました。手すりがなかったり、職員が支えていなければもっと大きな転倒になっていたと思われます。

（ひまわり園副園長）

昨年度ひだまりでの出来事は全体で 82 件、そのうち転倒が 54 件、転落が 7 件、合わせて 61 件ありました。そのほとんどが居室で起こっています。

その他の出来事としては、お出かけ（離設）があります。最近も 1 件お出かけがありました。GPS を用意しているのですが、体が元気な方で起床後すぐに GPS をつける前に他の方の居室からお出かけしておられました。GPS は外されれば意味がありません。以前は生け垣だったところをフェンスにすることで、フェンスを乗り越えてまで出かけられることはなくなりました。

（地域住民代表）

医療院へ移動された方がありますが、医療が必要だったんですね。

（ひだまり）

そうですね。持病がある方で、家族さんが医療面の充実を希望されました。

（ひまわり園副園長）

医療院への入所には医師の紹介状が必要になります。身体的にグループホームでの生活が難しいと判断された時には特養もありますし、医療が必要と判断された時には医療院があります。医療院は夜間も看護師がいますし、日中は医師も在中しています。

(地域住民代表)

入所しておられる方は認知症の方ですか？

(ひだまり)

グループホームは認知症の診断を受けられた方が入所される施設ですので、全員認知症の診断を受けておられます。

(地域住民代表)

何人くらいが入所を待っておられますか？

(ひだまり)

現在は9人の方から申し込みをいただいています。皆さんがすぐに入所されたいかという、そうではなく、今後のために申込だけされている方もおられます。声がかかったからといって必ず入所しなければならないというわけではありません。

(ひまわり園副園長)

申し込みされている方の中でも、個々の状態に応じて、入所が必要と判断される方から声掛けしています。

(入居者家族)

出雲市全体で入所希望の方が施設に入れているのか聞きたいです。間に合っているのでしょうか。

(市役所)

あまり空きはないと聞いています。高齢化が進み、入所を希望される方が増えています。

(ひまわり園副園長)

以前に比べ、在宅での介護期間が短くなっていると感じます。サ高住や有料老人ホームなど、入所できる施設が増えたことも一因だと思います。ケアマネージャーや相談員が本人さんの状態に合わせ、介護度や収入も考慮しながら施設を紹介しています。

(ひだまり)

面会については、制限がなくなりました。外出や外泊も可能としています。家族さんとのかかわりをできる範囲でサポートさせていただきます。

次回案内

日時…2024年7月26日(金) 14:00～15:00

場所…特別養護老人ホームひまわり園